

# 京都縦貫自動車道における通行止めの応急復旧見通しについて

平成27年1月23日  
 京都府道路公社  
 TEL 075-415-2321

1月17日（土）に実施した京都縦貫自動車道（宮津天橋立IC～舞鶴大江IC）の通行止めについて、応急復旧の見通しをお知らせします。

[応急復旧見通し]

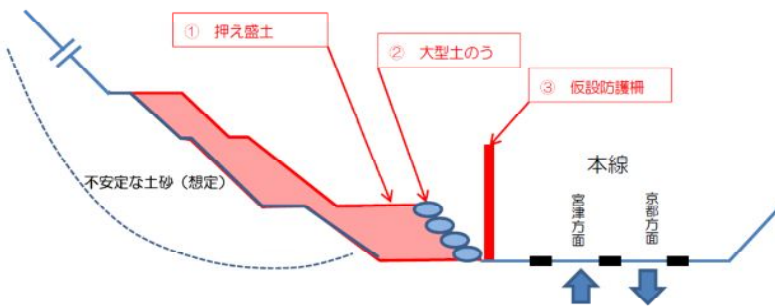
## 平成27年2月末目途

- ※ 悪天候（著しい降雨、降雪等）による作業休止、安全施工確保に伴う作業中断によって遅延の可能性あり
- ※ 応急工事完了後、法面の動きがないことを確認し供用を判断

応急復旧工事の概要

① 押え盛土工	約 15,000 m <sup>3</sup>	
② 大型土のう設置	約 1,400 袋	（前回発表：約 1,000 袋）
③ 仮設防護柵設置	約 100 m	

（イメージ図）



【参考】



- |          |   |
|----------|---|
| (1) 被災箇所 | 上り線 10.8 KP（舞鶴大江ICから宮津方面へ約500m）               |
| (2) 被災状況 | 切土法面の高さ50m、幅70mにわたり土砂がずり落ち、法面には亀裂も確認されている     |
| (3) 原因   | 道路法面の地すべり                                     |
| (4) 経過   | 1月17日 9時40分 道路パトロールで小規模崩土を発見<br>11時25分 通行止め実施 |
|          | 1月18日 現地詳細調査、地滑り計測器設置、<br>応急工事準備              |
|          | 1月19日 地滑り解析、応急復旧工法検討・決定                       |
|          | 1月20日 応急復旧工事に着手                               |
|          | 1月21日 京都大学岸田准教授による現地踏査                        |